

講義名	教職概論【教職に関する科目】		
科目区分	教職に関する科目		
担当教員	水田 聖一		
開講期・曜日・時限	後期 水曜日 3時限		
	2018年度 人間社会学部 人間健康学科 / 2018年度 人間社会学部 観光学科 / 2018年度 人間社会学部 人間社会学科 / 2018年度 経済学部 経済情報学科 / 2018年度 経済学部 経済学科 / 2018年度 商学部 マーケティング学科 / 2018年度 商学部 経営学科 / 2017年度 人間社会学部 人間健康学科 / 2017年度 人間社会学部 観光学科 / 2017年度 人間社会学部 人間社会学科 / 2017年度 経済学部 経済情報学科 / 2017年度 経済学部 経済学科 /		
履修開始年次	1年生	単位数	2
		講義コード	33007

主題と概要

教職に関する科目（教職の意義等に関する科目）

- ・教職の意義及び教員の役割
- ・教員の職務内容（研修、服務及び身分保障等を含む。）
- ・進路選択に資する各種の機会の提供等

学校教育の成否は、教育に直接携わる教員の資質能力に負うところが極めて大きい。また、学校ではいじめや不登校など深刻な問題が生じており、教科指導の面でも、生徒指導や学級経営の面でも、教員には新たな資質能力が求められている。今日、教職に就こうとするものに何が求められているのかを学び、教職への意欲を高め、自らの適性を知る。

到達目標

- ・教職の意義及び教員の役割について、教育基本法及び関係法律を通して理解する。
- ・教員の職務内容を理解し、教師に求められる教育実践力についてのイメージを掴む
- ・教職に対する適性を知る

提出課題

ノート提出、小レポート(感想・コメント)提出等

評価の基準

定期試験(60%)、レポート・発表課題(40%)

履修にあたっての注意・助言他

毎回休まずに出席することが大切。欠席の多いものは成績も下がります。この授業では4回以上欠席者は、試験を受けることができません。
A以上の成績を多く取らないと、教育実習にいけません。
テキストを購入しないものは、授業に出ることを禁ず。

教科書

教職教育論	田中耕治・矢野智司	協同出版	2200	4319003225

プリント資料及び参考文献

文部科学省ホームページ
南本長穂『新しい教職概論』(ミネルヴァ書房)
中村憲・水田聖一・生田貞子編著『保育内容総論』(福村出版)

授業計画

1. 先生の系譜学-人類史の中で先生について考える
2. 教職の法的規定
3. ゼロ年代の社会変化と教師の仕事
4. 教師・生徒関係と教師文化
5. 教師に求められる力量
6. 教師の力量の基底
7. 教師に求められる資質・能力
8. 発達支援と教師の仕事
9. 心理臨床と教師の仕事
10. 家庭・地域との連携と教師の仕事
11. 教科の指導
12. 教師の熟達化と生涯発達
13. 現代日本における教師教育改革の展開
14. 大学における教師教育
15. 諸外国の教員養成

予習・復習

授業は、テキストに従って進めるので、予習・復習をしっかりと行うこと。
教科書に基づき、発表を行ってもらうので、よく調べてくること。

備考

教員の免許状取得のための必修科目